

添付資料

(1～ 12)



## 添付資料 (2)

### 被災地の状況 (1月27日現在)

ライフライン 電気は復旧されている  
水道とガス、郵便はない  
飲料水は大丈夫だが、生活用水は制限。洗濯はできない。  
食料は配給されている

住吉中学校 被災者700名 (夜間人口)  
診療患者数 1日50名  
医師1名 看護婦1名  
保健室のベッド数 2

御影北小学校 被災者400名 (夜間人口)  
医師1名 看護婦3名 (京都音羽会病院)  
診療患者数 不明  
保健室のベッド数 3

#### 具体的な医療内容

保健室を救護所に転用  
受診患者の診療と投薬  
主に内科疾患： 風邪 高血圧 糖尿病 喘息など  
簡便なカルテを使用し、診察後には患者が保管する  
毎日、業務記録表を保健所に提出している  
(表の内容： 患者氏名 性別 年齢 傷病名 処置)

医療備品 血圧計 (前任のチームが持ち帰る予定)  
体温計  
常備薬の種類は少ない

通信事務機器 コピー、電話あり  
近日中にFAX 携帯電話が常備される予定

#### 緊急時の医療対応

東灘診療所など、現地の病院二つが機能を開始。  
救急車の使用可能 (119番)

現地での看護婦 (ボランティア) のアドバイス  
清浄綿 ドライシャンプーが有用

#### 現地医師のアドバイス

テレビ ラジオがあったほうが良い  
夜間は寒い ストーブが必要  
野菜や果物が足りない

# 添付資料 (3)

平成7年2月

## 医療チーム・派遣マニュアル

救護支援要請 神戸市衛生局長 (神東保第981号) 平成7年1月25日付

派遣チーム名称: 阪神大震災救援・慶應義塾大学医療チーム

構成:

本部長	救急部	相川直樹	電話	3226-9877
副本部長	救急部	堀進悟	電話	3225-1323
			FAX	3225-1320

慶応病院内・支援事務担当  
庶務課 播磨 課長 内線 (2012 2014)  
(夜間には事務長当直が担当)

派遣要員 医師 3名 (内科系 外科系 小児科)  
看護婦 3名

期間 平成7年2月1日-28日

受け入れ先 神戸市東灘区保健所 078-841-1333  
所長 石井昌生  
担当 保健課長 本田守二  
医療チーム統括 石原京介 医師

担当地区 住吉中学校、御影北小学校の避難所内・救護所

交通 新幹線 新大阪-(JR)-大阪=梅田-(阪神)-青木(おおぎ)  
青木駅-東灘保健所 徒歩20分  
東灘保健所-住吉中学校 徒歩15分  
住吉中学校-御影北小学校 徒歩15分

電話連絡網

医療チームリーダー 携帯電話	040-23-42272
住吉中学校医療チーム携帯電話	040-92-09176
FAX	078-858-0219
御影北小学校医療チーム携帯電話	040-92-09160
FAX	078-858-0215

# 添付資料（４）

## 医療チーム業務マニュアル

### 医療チーム派遣の目的

被災地の医療復旧計画に協力し、医療支援を行う。

### 医療支援の位置づけ

慶応義塾のボランティア活動  
派遣チームの活動は業務命令

医療支援の内容 神戸市東灘区における医療復旧計画（石原享介D r.）の一環を担う。

### チームリーダーと業務の内容

最年長の医師が担当し、現地における活動全般を統括する。  
医療活動の指揮、東灘保健所との連絡、備品薬剤の管理請求、業務報告、  
会計報告などを行う。

### 業務記録

業務日誌を毎日記載する。  
期日 医療参加者氏名 受診患者数 その他  
（保健所に提出する業務記録表のコピーを貼り付ける）

### 業務報告

業務記録を翌日に慶応病院救急部にFAX  
その他は適宜連絡する。  
チームリーダーは帰京後に簡単な報告書と会計報告を提出する。

### 各自携帯品

白衣 聴診器  
希望者にヘルメット貸与（企業の現地派遣マニュアルでは必須）

### 服装

自由（ただし防寒に注意）

# 添付資料 (5) 救護所医療で使用したカルテ

初診日 7年 1月 日

避難場所名

氏名 年 月 日生 ( 歳) 性別 男・女

住所

主訴

前医 \_\_\_\_\_ 診断、処方

薬物アレルギーの有・無

診断名

所見 \_\_\_\_\_ 処置、処方

引き継ぎ事項

- 急変のときは、すぐ近医受診のことと説明
- 後日 \_\_\_\_\_ 科受診を説明
- \_\_\_\_\_ 日再診

初診医サイン \_\_\_\_\_

月 日	サイン
月 日	
月 日	

阪神大震災救援に伴う慶應義塾大学医療チーム派遣予定表(7.2.1~7.2.28)-1

7.2.-3

(ホ) のファミリー?

平成7年2月1日~平成7年2月20日

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
		(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	
派 遣 医 師 氏 名	内科	①三好	三好	三好	三好	三好	三好	三好	三好													
									②森本	森本	森本	森本	森本	森本	森本	森本						
																③藤田	藤田	藤田	藤田	藤田	藤田	
	外科	①大上	大上																			
			②鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木													
									③江口	江口	江口											
										④川村	川村	川村	川村	川村								
													⑥石原	石原	石原							
															⑥堀口	堀口	堀口					
																		⑦上田	上田	上田	上田	
																					⑧唐橋	
	小児科	①樋口	樋口	樋口	樋口	樋口	樋口	樋口														
								②島村	島村	島村	島村	島村	島村	島村	島村	島村						
																③福島	福島	福島	福島	福島	福島	
看 護 婦 名 派 遣 氏 名		①石井	石井	石井	石井	石井																
		②長岡	長岡	長岡	長岡	長岡																
		③樽田	樽田	樽田	樽田	樽田																
						④前大	前大	前大	前大	前大												
						⑤宮嶋	宮嶋	宮嶋	宮嶋	宮嶋												
						⑥長南	長南	長南	長南	長南												
										⑦河野	河野	河野	河野	河野	河野							
										⑧前田	前田	前田	前田	前田	前田							
										⑨矢吹	矢吹	矢吹	矢吹	矢吹	矢吹							
																⑩荒木	荒木	荒木	荒木	荒木		
																⑪武田	武田	武田	武田	武田		
																⑫安間	安間	安間	安間	安間		
																			⑬唐木	唐木	唐木	唐木
																			⑭高野	高野	高野	高野
																		⑮新郷	新郷	新郷	新郷	

特記事項 : 平成7年2月1日は、相川直樹本部長(救急部長)が医療チームに同行する。

平成 7 年 2 月 21 日 ~ 平成 7 年 2 月 28 日

福 考

		21 (火)	22 (水)	23 (木)	24 (金)	25 (土)	26 (日)	27 (月)	28 (火)	
派遣	内科									①三好俊一郎(大学院生)(呼吸・循環器)(71回生・H4.3卒)
										②森本 二郎(血・感・リ)(北大医学部・H5.3卒)
		藤田	藤田							③藤田 亨(大学院生)(血・感・リ)(70回生・H3.3卒)
			④大友	大友	大友	大友	大友	大友	大友	④大友 哲(神経内科)(昭和大医学部・H5.3卒)
医 師	外科									①大上 正裕(一般・消化器外科)(58回生・S54.3卒)
										②鈴木 昌(救急部)(71回生・H4.3卒)
										③江口 圭介(呼吸器外科)(69回生・H2.3卒)
										④川村 雅文(呼吸器外科)(61回生・S.3卒)
										⑤石原 雅行(脳神経外科)(北里大学医学部・H2.3卒)
										⑥堀口 崇(脳神経外科)(69回生・H2.3卒)
										⑦上田 敏彦(心臓血管外科)(57回生・S53.3卒)
		唐橋	唐橋	唐橋						⑧唐橋 強(一般・消化器外科)(69回生・H2.3卒)
				⑨秋山	秋山	秋山	秋山			⑨秋山 芳伸(一般・消化器外科)(69回生・H2.3卒)
							⑩和田	和田	和田	⑩和田 徳昭(一般・消化器外科)(新潟大学医学部・H2.3卒)
氏 名	小児科									①樋口 昌孝(68回生・H1.3卒)
										②島村 泰史(鳥取大医学部・H5.3卒)
		福島								③福島 裕之(67回生・S63.3卒)
		④森	④森	森	森	森	森	森	森	④森 和広(72回生・H5.3卒)
看護婦名派遣氏名	唐木									第1班 ①石井孝子(1-4)、②長岡艶子(4N)、③樽田郁子(10S)
	高野									第2班 ④前大初美(外来)、⑤宮嶋泰世(7-2)、⑥長南美代子(1-4)
	新郷									第3班 ⑦河野恭子(教育)、⑧前田和美(1-5)、⑨矢吹美由紀(G)
	⑩平田	平田	平田	平田	平田					第4班 ⑩荒木康子(10N)、⑪武田さつき(8N)、⑫安間寿枝(6-2)
	⑬原田	原田	原田	原田	原田					第5班 ⑬唐木京子(6-4)、⑭高野八百子(3N)、⑮新郷奈緒美(7-4)
	⑯伊賀並	伊賀並	伊賀並	伊賀並	伊賀並					第6班 ⑯平田玲子(中手)、⑰原田佳子(6-3)、⑱伊賀並てつ子(8N)
						⑳岡野	岡野	岡野	岡野	第7班 ⑳岡野光子(7-2)、㉑猪久妙子(7-3)、㉒石井孝子(1-4)
						㉓猪	猪	猪	猪	注) ゴシックは、看護部門のチームリーダーを示す
						㉔石井	石井	石井	石井	

送部 18人 + 相川 19人 看護婦 20人



# 添付資料（7）・携帯備品リスト

阪神大震災救援用医材他

平成7年2月1日準備物品  
No. 1

医療材料	数量	備考
1, 喉頭鏡 (マッキントッシュ) (五十嵐)	1本	志水
ブレード 2	1本	〃
ブレード 3	1本	〃
ブレード 4	1本	〃
単2電池	2個	〃
2, 挿管チューブ 8.0(大人用)カフキ スタンダード (ポーテックス) ケビン (志水)	2本	
〃 7.5(大人用)カフキ スタンダード	2本	〃
〃 5.5(小児用)カフキ	1本	〃
〃 5.5(小児用)カフキ スタンダード	1本	〃
〃 5.0(小児用)カフキ	1本	〃
〃 5.0(小児用)カフキ スタンダード	1本	〃
3, スタイレット 7.5 ~ 1.0mm3φ 品番1000 (インターメド) ITC	2本	
4, アンビューバック (ディスボ用) (AMBU) 松本医科 (志水)	1個	
〃 (ディスボ用) 小児マスク	1個	〃
5, マギール鉗子 (五十嵐)	1本	志水
6, バイトブロック (住友ベークライト)	3個	ユフ精器 (志水)
7, エアウェイ 7.0 (ポーテックス)	2本	ケビン (志水)
〃 6.0	2本	〃
8, 自動血圧計 (テルモ)	4台	志水
〃 用電池	8個	〃
〃 用充電器	2個	〃
9, タイコス血圧計	1台	

阪神大震災救援用医材他

平成7年2月1日準備物品  
No. 2

10, 体温計 (テルモ)	志水	20本	
11. アクトレンド		1台	
12, メンディップ (大人用)		300本	
13, メンディップ (小児用)		300本	
その他の物品		数量	備考
1, ヘルメット		6個 (7個)	
2, クリップボード A4-S		5枚	
3, ボールペン		20本	
4, ウェット・ティッシュ		17個	
5, 清浄綿 (8×16/15枚 1箱)		20箱	
6, 地図		2枚	
7, 懐中電灯		6本	
〃 用単1電池		24個	
8, 携帯用ラジオ		1台	
〃 用電池		2個	
9, 腕章		7枚	
10, ジャケット	ミズノ	10着	
11, ズボン	〃	10着	
12, ザック	〃	6個	
13, 携帯電話 040-23-42272		1台	
〃 用充電器		1台	

# 添付資料 (8) ・ 携帯薬品リスト

「兵庫県南部地震」救援用医薬品一覧 (製薬企業別)

第1回分 (95.1.20)

第2回分 (95.1.30)

製薬企業名	商品名	数量	備考
ゼネカ薬品	テノーミン (50mg)	1000T	
ハ・イエル薬品	アダラート (10mg)	1050CAP	
武田薬品工業	タケプロン セルシン (2mg) ダーゼン	1050CAP 2100T 1050T	
大塚製薬	20%ブドウ糖 (20ml) メプチン吸入液	10A 20本	
エーザイ	ニトロールスプレー ネオフィリン注	10本 10A	
ヘキストジヤハーン	ダオニール (1.25mg)	1000T	
藤沢薬品工業	キシロカインスプレー	2本	
萬有製薬	バファリン 小児用バファリン インダシン坐薬 (50mg)	1000T 1000T 50個	50個入り
山之内製薬	ベルジピン (20mg)	1050	
日本ベーリンガー・インゲルハイム	ブスコパン注	20A	
日本クラクリ	サルタナール・インヘラー	20本	
三共	マルチステイックス ネルボン (5mg) ポントール	2本 1000T 1050	未採用
塩野義製薬	セデスG (1g包) PL顆粒 (1g包) コランチル (1g包) ケブラール (250mg)	900 P 650 P 2995P 1000 CAP	
日研化学	テオドール (100mg)	1000T	
明治製菓	イソジン液 (250ml)	3本	

製薬企業名	商品名	数量	備考
小野薬品工業	バラマイ軟膏(250g)	2個	
プリストル・マイヤーズ スクイブ	デュオアクティブ・ドレッシング (10cm×10cm)	20枚	5枚入り
協和醗酵	ナウゼリン坐薬(10mg)	60個	20個入り
住友製薬	インテバン坐薬(25mg)	100個	100個入り
北陸製薬	アンヒバ坐薬(100mg)	200個	100個入り
和光堂	ダイアアップ坐剤(4mg)	100個	50個入り
山之内製薬	アクトレト・ケルコースII B	100枚	50枚入り
	穿刺針	120個	

慶應義塾大学病院薬剤部

派遣医療チームの医療活動状況

拠点	日付 男女別		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		13		14	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
住吉中学校	12	21	12	16	2	5	9	4	9	14	12	10	5	10	6	23	6	8	9	10	6	7	5	10	9	15	1	8
小計	33		28		7		13		23		22		15		29		14		19		13		15		24		9	
御影北小学校	9	8	12	13	4	12	8	12	6	8	7	7	4	11	8	11	6	11	4	10	6	12	4	8	5	7	2	4
小計	17		25		16		20		14		14		15		19		17		14		18		12		12		6	
合計	50		53		23		33		37		36		30		48		31		33		31		27		36		15	
このうち60才以上の 高齢者(数)の占 める割合	18/50 ≒36%		21/53 ≒40%		9/23 ≒39%		9/33 ≒27%		13/37 ≒35%		12/36 ≒33%		12/30 ≒40%		15/48 ≒31%		7/31 ≒23%		6/33 ≒18%		21/31 ≒68%		5/27 ≒19%		16/36 ≒44%		6/15 ≒40%	

15		16		17		18		19		20		21		22		23		24		25		26		27		28		合計	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
7	3	9	7	10	9	15	14	13	14	10	18	10	13	7	10	10	12	6	11	4	11	3	9	3	11	1	4	211	307
10		16		19		29		27		28		23		17		22		17		15		12		14		5		518	
5	10	2	5	10	7	6	9	4	9	5	6	5	5	5	7	3	6	4	4	8	9	2	3	4	1	0	3	148	218
15		7		17		15		13		11		10		12		9		8		17		5		5		3		366	
25		23		36		44		40		39		33		29		31		25		32		17		19		8		884	
6/25 ≒24%		5/23 ≒22%		9/36 ≒25%		19/44 ≒43%		12/40 ≒30%		12/39 ≒31%		6/33 ≒18%		9/29 ≒31%		14/31 ≒45%		9/25 ≒36%		14/32 ≒44%		4/17 ≒24%		7/19 ≒37%					

\*住吉中学校 24時間常駐  
\*御影北小学校 9:00 a.m~6:00 p.m

住吉中学 甲南小・阿弥陀寺の一日一回の回診を始める。  
2/11 近隣の老人ホームからの往診要請あり。  
2/12 神戸三田会会長(森 隆氏)の来訪あり。

御影北小 2/4 御影北小の授業再開による避難者の部屋移動が近づき不安が広がっている。  
居住性の低下、密度が高く(スペースが狭くなって)なったことから不眠の訴えが心配。  
2/6 ボランティアの健康状態が心配。  
2/10 保健所関係者の来訪あり。